

- ② 赤い羽根共同募金配分金事業年末おせち配布
- ③ 悩みをお持ちの方いらっしゃいませんか？
- ④ 赤い羽根共同募金、介護事業所のようす
- ⑤ 地域活動情報誌さくみち
- ⑥ お知らせ／3か月の予定／職員のひとこと

●編集・発行● 社会福祉法人喬木村社会福祉協議会 〒395-1107長野県下伊那郡喬木村6670-1 TEL 0265-33-4567 FAX 0265-33-4619
Eメールアドレスtakagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表) ホームページアドレス <http://takagi-syakyo.com/>
●印 刷● 龍共印刷株式会社

～コロナ禍だからこそ つなげよう笑顔～



一人暮らしや高齢者世帯へのおせち配布に添えた、児童クラブの子ども達から地域の方へ向けたあたたかいメッセージカード。

「おせちを食べて良いお正月を迎えてほしいな」と思いを込めて、一生懸命考えて書いてくれました。詳しくは2ページをごらんください。

赤い羽根共同募金配分金事業

年末おせち配布



赤い羽根共同募金配分金事業として、12月29日、一人暮らしの高齢者と高齢者世帯のうち、身内と一緒に年末を過ごすことができない方や、その他必要とする方に、民生委員の皆様の協力を得て、165食のおせちをお届けしました。



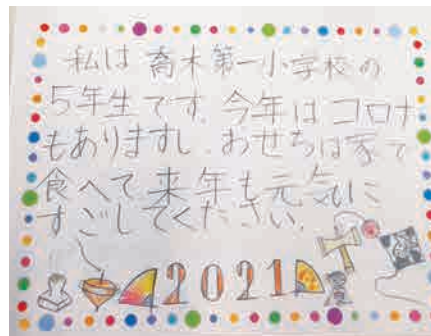
今年度は、コロナの関係により、おせちは村内業者のべんてん商店さんとごとう商店さんへお願いしました。

おせちは、担当地区の民生委員さんにより手渡されました。



子どもと地域が手紙でつながる

おせちに添えるメッセージカードを、児童クラブの子どもたちに書いてもらいました。子ども達はおせちの意味や、村内には、家族みんなで過ごせない家庭もあるということを勉強したあと、何を書いたら喜んでもらえるかなと一生懸命考えて、心のこもったメッセージを書いてくれました。



低学年の子どもさんも、一生懸命書いてくれました。

この子どもたちからのメッセージカードは、皆さんからたいへん喜ばれ、お電話でのお礼や、子どもたち宛てにお手紙が何通も寄せられました。

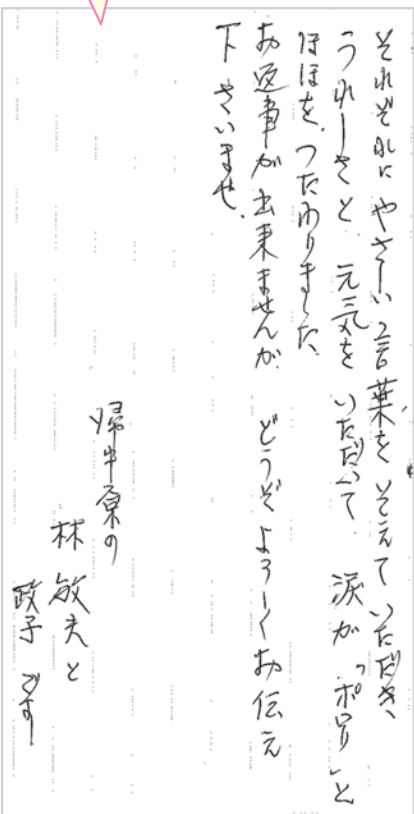
地域の方から届いたお手紙の抜粋です。

それぞれにやさしい言葉を送っていただき、うれしさと元気をいただけて、涙がぽろぽろとぽろぽろとつたりと降りてきました。お返事が出来ませんが、どうぞようよくお伝え下さいませ。

帰牛原の

林敏夫と

政子です



こんな悩みをお持ちの方いらっしゃいませんか？



喬木村社協では、「働かなくてはと思っているけど…」「ひきこもりがちになっている」などの状況にある方やそのご家族からの相談を受けて、その方に寄り添った支援をしていきます。

相談



来所、訪問、電話により、相談者のペースでじっくりお話を伺います。

一緒に探します

- ①居場所
- ②就労体験
(社協内での簡易業務など)
- ③関係機関との連携



社協ではこんな活動・支援を行います。

地域に積極的に出向き、住民のニーズをお聞きします

- ・民生児童委員と一緒に個別訪問活動を行い、住民の抱えているニーズや悩みをお聞きします。
- ・サロン活動へ職員が出向き、ボランティアさんや、参加者の皆様の声をお聞きします。

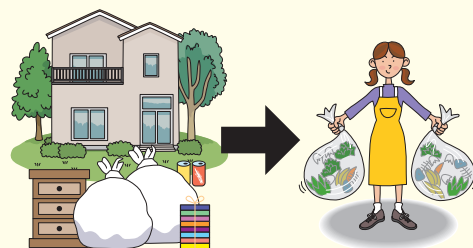


※新年度から実施予定

- ・社協主催の地区懇談会を開催し、地域や福祉の問題について情報交換を行います。
- ・地域共生社会の実現、子どもの問題、8050問題などの住民向けの研修会を行い、福祉を身近な問題として考えてもらう機会をつくります。

家の片付け支援

様々な事情により、適切な住環境を整えることが難しい家庭に対して、地域住民やボランティアさんと協力しながら、片付けのお手伝いをする事業です。
※対象者には条件があります。



赤い羽根共同募金 へのご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金へご協力をいただきありがとうございました。本年は新型コロナウイルス感染拡大による影響があり、生活が大きく変わる中でしたが、地域の皆様には賛同していただき感謝申し上げます。

近年はさまざまな社会課題や地域課題が生じ改めて「つながり」と「ささえあい」が大切となっています。

「困った時のお互いさま」の精神から始まった赤い羽根共同募金募金は、身近な活動に生かされています。

赤い羽根共同募金は長野県共同募金会を通じて来年度再分配され、広域の福祉事業と喬木村の地域福祉事業へ充てられます。

令和 2 年共同募金実績

戸別募金	1237 件	673,502 円
法人募金	49 件	252,000 円
職域募金	2 件	41,654 円
イベント募金	1 件	53,622 円
窓口募金	10 件	17,879 円
その他	1 件	3 円
合計募金額		1,038,660 円

令和 2 年 12 月 19 日に、A コープ喬木店の店頭にて街頭募金を行い多くのみなさまにご協力を頂きました。



介護事業所の感染対策のようす

新型コロナウイルス感染症により、社協内の各事業所は感染対策をとり、事業を行っています。常に新型コロナ感染の状況をキャッチし、感染症対策をその都度検討して行ってきました。今後も状況に合わせ、各介護事業を安心してご利用いただけるよう対策を行います。

喬木荘



利用者さまとアクリル板越しに笑顔で会話
職員はフェイスシールドを使用

デイサービス



お迎えの際に検温、手指消毒をして安心
職員のウエストポーチに一式準備

たかぎボランティア・地域活動情報誌

さくみち



第64号

2021年2月発行

編集・発行

さくみち編集委員会

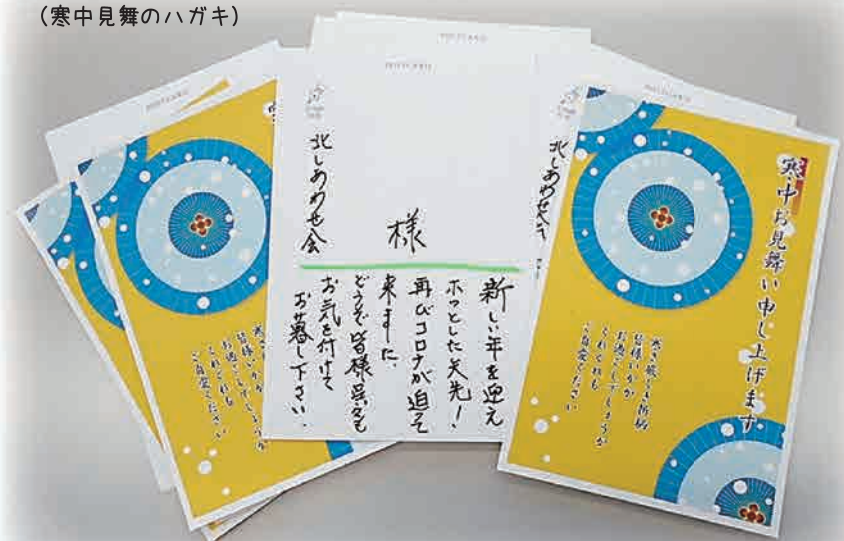
ボランティアセンター

Tel33-5520 fax33-5330

北しあわせ会 コロナ禍でのサロン活動の紹介

昨年末から南信でも感染者の数が報告される様になり、当然、サロン活動一時中止のお知らせが届きました。「きっと、北しあわせ会の会員の皆さんも不安に思っている筈」そこで、寒中

(寒中見舞のハガキ)



見舞を兼てハガキを作りました。皆さんお一人おひとりの顔を思いながらお名前とコメントを書きました。

そして、4名の連絡員と手分けして、社協より用意されたパンフレットを添え、又携帯用の消毒液も下さり万全の注意をしてお届けしました。

(会長 船澤和榮)



喬木村のボランティア団体を紹介します！

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、人が集まって行うサロン活動や地域の各種行事は中止となっています。そこで、感染拡大が落ち着き、サロン活動や行事が再開できるようになった時により充実した活動ができるよう、演芸をしてくださるボランティア団体の紹介をしていきます！

にこにこフレンズ

内容：二胡の演奏。昭和の歌謡や演歌・洋楽等、聞いていただく方に合わせて選曲します。

時間：30分～1時間程度

一言：地区の集まりで二胡を聞いてみたい方、ぜひお声がけください！

代表：水野由美子 (電話 090-8326-3662)



さくみちでサロン活動やボランティア活動を紹介したい！
喬木村のボランティア団体に演芸をしてもらいたい！という方大募集！

活動紹介は演芸以外のボランティアも大歓迎です！ご希望の方はアスポのボランティアセンターまでご連絡をお願いいたします。 担当：泉 (電話：33-5520)

泉 祥衣 (R2・11より)
地域福祉係
ボランティアコーディネーター

坂元 麻津子 (R3・1より)
地域福祉係
地域福祉コーディネーター

大平 麗子 (R2・12より)
特別養護老人ホーム喬木荘
介護員



新任職員紹介

♡ 喬木村結婚相談員のご紹介 ♡

令和3年1月から2年間の委嘱状が村長より交付されました。結婚についてお気軽にご相談下さい。

会長 福澤 一成
副会長 林 司
大島砂緒里

吉野 幸子



講座のお知らせ

○認知症サポーター養成講座 (富田地区限定)
開催日: 3月5日(金) 場所: 南部防災センター

○防災講習会
開催日: 3月12日(金) 場所: 福祉センター

- 3月の予定**
- 心配事相談…… 4日(木) 10:00~12:00 福祉センター1階
 - 結婚相談…… 20日(土) 19:00~20:00 社協相談室
 - なずなカフェ… 9日(火) 10:00~12:00 アスボ
 - なずな予防カフェ… 23日(火) 10:00~12:00 アスボ
 - 地域の縁側 ボランティア健康相談室… 3月はお休みします
- 4月の予定**
- 心配事相談…… 9日(金) 10:00~12:00 アスボ
 - 結婚相談…… 17日(土) 19:00~20:00 社協相談室
 - なずなカフェ… 13日(火) 10:00~12:00 アスボ
 - なずな予防カフェ… 27日(火) 10:00~12:00 アスボ
 - 地域の縁側 ボランティア健康相談室… 毎週月曜日(祝日除く) 17:00~18:00
- 5月の予定**
- 心配事相談…… (中村弁護士) 14日(金) 10:00~12:00 福祉センター1階
 - 結婚相談…… 15日(土) 19:00~20:00 社協相談室
 - なずなカフェ… 11日(火) 10:00~12:00 アスボ
 - なずな予防カフェ… 25日(火) 10:00~12:00 アスボ
 - 地域の縁側 ボランティア健康相談室… 毎週月曜日(祝日除く) 17:00~18:00

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、中止や延期等、日程変更される場合もあります。

職員のこと

一年前には想像もしていなかった生活が日々続いています。新型コロナウイルス感染症が拡大するにつれ、少し遠い話のような気がしていたことが嘘のように身近なものになり、遠方の家族に会うことや、親しい友人と賑やかな時間を過ごすことが難しくなっています。感染対策は「みんながやっているから仕方なく」ではなく「大切な人の為に」と思えば前向きになれると思います。自分にできる事を続けていき、以前のように安心して過ごせる日が一日でも早く訪れることを願うばかりです。

ご意見・ご要望を
お寄せください

社会福祉法人 喬木村社会福祉協議会

電話 0265-33-4567 fax 0265-33-4619

Eメールアドレス takagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表)

